

第5章 職業生活・家庭生活との両立の推進

第1節 男性を含めた働き方の見直し

(1) 男女の仕事・家庭・地域両立セミナーの開催

具体的施策の概要	平成19年度実績	平成21年度目標	評価値
仕事と家庭・地域生活が両立できる働き方を考えるセミナーを開催し、意識啓発を図ります。	未来塾「女・男・輝かせて」に盛り込んで実施、全6回実施。延べ189名参加。	仕事と家庭・地域生活が両立できる働き方を考えるセミナーの開催。	3

(2) 育児休業などの広報・啓発・情報提供

具体的施策の概要	平成19年度実績	平成21年度目標	評価値
男女雇用機会均等法、労働基準法、育児・介護休業法等の周知・啓発を図ります。	広報に掲載し、周知・啓発を図った。	ポスター掲示とパンフレット配布の継続。	3

第2節 仕事と子育ての両立の推進

(1) 職場環境の整備の働きかけ

具体的施策の概要	平成19年度実績	平成21年度目標	評価値
子どもを産みたいときに産めて、気兼ねなく健診・受診のための休暇が取れるような職場環境と、子育てと就労が両立できるよう、職場環境の整備を事業主等に働きかけます。	情報を広報に掲載した。	厳しい雇用環境が続いているが、職場環境の整備の働きかけを継続。	3

(2) 仕事と子育ての両立のための広報・啓発・情報提供

具体的施策の概要	平成19年度実績	平成21年度目標	評価値
男女が職業生活と家庭生活を両立できるよう、関係機関と連携を図りながら、広報・啓発・情報提供に努めます	セミナー等について、広報に掲載した。	管内企業にパンフレット配布・ポスターを掲示し、啓発を継続。	3